



[花き部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

4. 花色がピンク色で8月上中旬に開花するリンドウ新品種「岡山リンドウ3号」の育成

[要約]

花色がピンクで、真庭市蒜山では8月上中旬に開花する栄養繁殖性のリンドウ新品種を育成した。

[担当] 農林水産総合センター農業研究所 高冷地研究室

[連絡先] 電話0867-66-2043

[分類] 技術

[背景・ねらい]

ピンク花のリンドウは、物日以外にも安定した需要があり、市販の品種が導入されている。しかし、市販品種は種苗が安定して入手できずオリジナルのピンク花品種の育成が要望されている。そこで、本県の気候に適し栽培しやすいピンク花の新品種を育成する。

[成果の内容・特徴]

1. 2011年から農業研究所で保有しているピンク花26系統の特性調査を行い、花色が優れ花卉に高温障害が発生しない1系統を選抜した。
2. 花は、花冠裂片表面の色が浅赤味紫で花冠外面上部の色が赤味紫である。花冠の形は釣鐘型で長さが4.5cm、直径が1.5cmで先端は反転しない。開花特性は、開花期が8月8日で総花数が24個、着花節数が4.8段である（表1、図1）。
3. 草丈は「岡山リンドウ1号」より短く約90cmで、茎は直径3.7mmとやや細く、節間長は4.5mmと短い。節数及び定植4年目の茎数は同程度である。側枝は、1節側枝、2節以上側枝ともに発生は無い。葉は、長さ8.9cm、幅2.8cmの広披針形で葉色はやや薄い（表1、図1）。

[成果の活用面・留意点]

1. 葉枯病については、特に適期防除に努める。
2. 開花時期は、栽培場所や生育時の気温により変動する。
3. 岡山県種苗供給協議会より「おかやま夢りんどうピンク中生1号」の愛称でメリクロン苗を供給予定である。



[具体的データ]

表 1 「岡山リンドウ 3 号」の主な特性

品種		岡山リンドウ3号	岡山リンドウ1号
花	花冠裂片表面の色 (RHS)	浅赤味紫 (N75B)	青紫 (N89D)
	花冠外面上部の色 (RHS)	赤味紫 (N81C)	鮮青紫 (N89C)
	花冠の形	釣鐘形	釣鐘形
	花冠の長さ (cm)	4.5	4.8
	花冠の直径 (cm)	1.5	1.4
	花冠先端の直径 (cm)	1.6	1.4
	花冠先端の反り	反転せず	反転せず
開花	開花期	8月8日	7月31日
特性	上部の着花数	11	11
	総花数	24	26
	着花節数	4.8	5.2
植物体	草丈 (cm)	93	133
茎	茎の直径 (mm)	3.7	4.3
	茎の横断面の形状	円形	円形
	茎の色 (RHS)	明黄緑 (N144D)	黄緑 (144C)
	節数	27	27
	節間長 (cm)	4.5	6.3
	1株あたりの茎数	14	14
側枝	1節側枝発生数	0.0	1.1
	2節以上の側枝発生数	0.0	1.6
葉	葉長 (cm)	8.9	10.4
	葉幅 (cm)	2.8	2.5
	葉身の形状	広披針形	披針形
	葉表面の色 (RHS)	暗黄緑 (137B)	暗緑 (NN137B)

注) 定植 4 年生株 真庭市蒜山



図 1 切り花

(左：岡山リンドウ 3 号、右：岡山リンドウ 1 号)

[その他]

研究課題名：岡山県の気候に適したオリジナルリンドウの新品種育成による連続出荷体系
の確立と栽培技術の改善

予算区分：県単

研究期間：2012～2016年度

研究担当者：藤本拓郎、森本泰史